

今月のKYT（危険予知トレーニング）

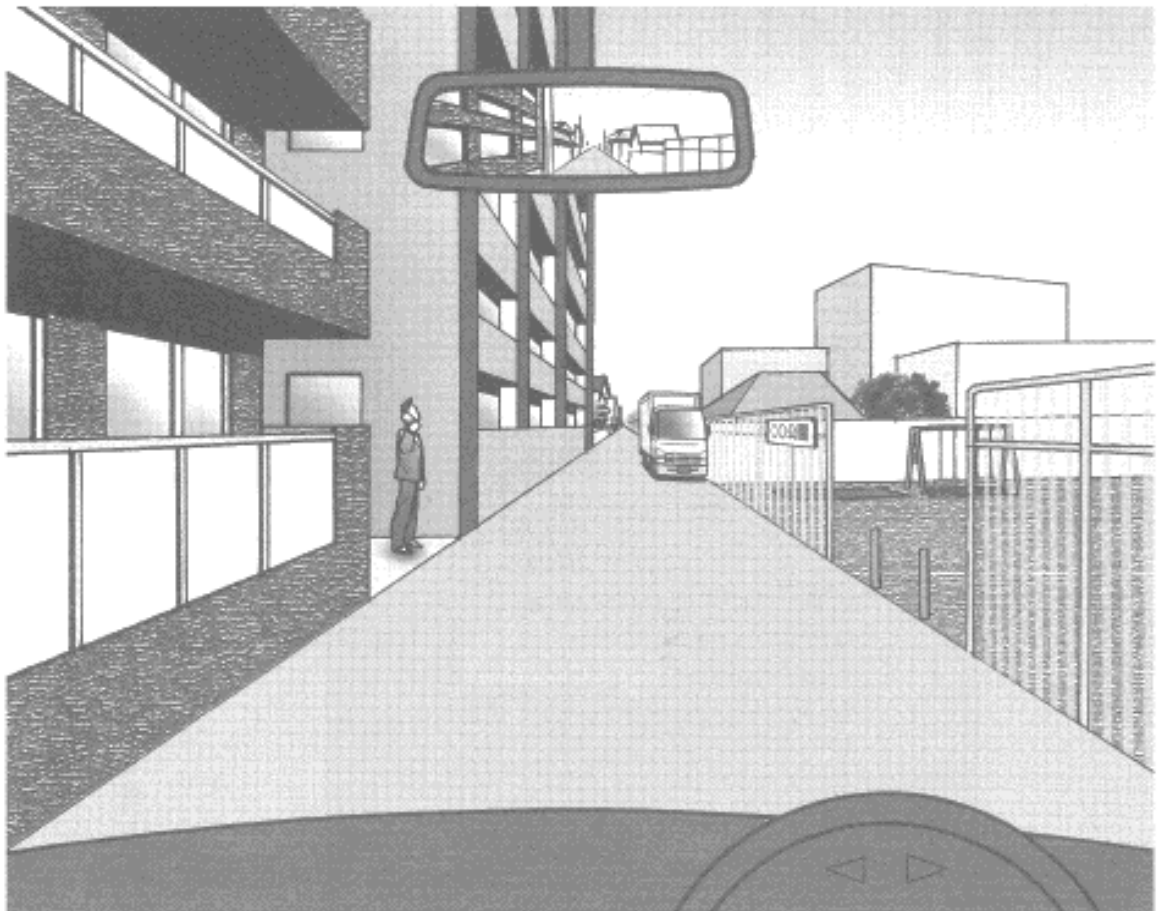
平日午後、生活道路を走行しています。

右側には公園があり、前方には駐車しているトラックが見えます。

自転車はそのまま進んでいきたいのですが……。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

Q KIKEN YOCHI TEST
あなたはどのような運転をしますか？



答えは次ページへ

◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名

1

.....

2

.....

3

.....



知ト 予イ 危険 ポ

- ① 飛び出してきた歩行者と衝突する。
- ② 駐車中のトラックの死角から出てきた自転車と衝突する。

左右バランスよく注意を払う

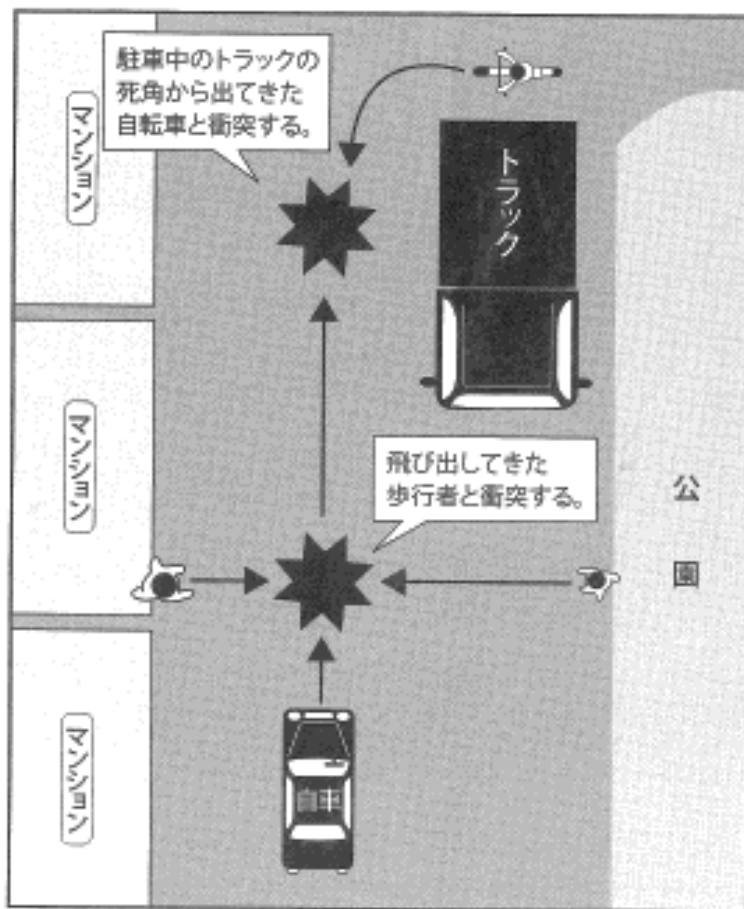
左前方に携帯電話で通話している歩行者があり、自転車の接近に気づいていないおそれがあります。

また、自転車の右側には公園があり、子供の飛出しが予測できます。

この場面では、左側の歩行者に気を取られすぎず、左右に注意を配分して慎重に走行してください。

駐車車両の死角からの自転車の飛出しを予測する

前方にトラックが駐車しており、死角を作っています。死角から自転車が飛び出してくるおそれがあるため、速度を落とし安全確認を絶やさず慎重に走行しましょう。



生活道路では、「見えない危険」の予測が重要

KYT (危険予知訓練) は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。